

6. 東海（地域別調査機関：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）

（－：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (東海)	◎	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が徐々にスタートするため、景気は絶好調になると考える。
	◎	一般小売店〔土産〕（経営者）	・緊急事態宣言の解除に伴い良くなるはずである。
	◎	コンビニ（商品企画担当）	・3月の緊急事態宣言の解除見込みや、4月以降高齢者向けの新型コロナウイルスワクチン接種開始などの環境変化により、現状のような閉塞感は薄れ、客足が徐々に戻ってくると予測する。
	◎	旅行代理店（経営者）	・3か月後は新型コロナウイルスも終息し、ワクチンも少しずつ接種できるようになるため、景気は少し良くなると思う。
	○	商店街（代表者）	・緊急事態宣言解除もあるので、期待したい。
	○	一般小売店〔高級精肉〕（常勤監査役）	・新型コロナウイルスのワクチン接種のスケジュールが見えてきたため、景気はやや良くなると判断した。
	○	一般小売店〔書店〕（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響が引き続き残ると思われるが、新年度向けの受注が引き続き確保できると予測される。
	○	百貨店（企画担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大第3波も緊急事態宣言の発出によって新規感染者数の減少が続き、日々のマスコミ報道と気温の高まりとがあいまって、買物やランチなど近隣への外出に対する抵抗感が下がっている。お得意様向けの特招会やハウスカードの優待企画を実施した場合の反応が前月と比較して徐々に良くなってきており、この先ワクチン接種がある程度進めば、一層外出に対する抵抗感が薄まると感じられる。
	○	百貨店（経理担当）	・新型コロナウイルスの新規感染者数も減少傾向にあり、徐々に景気は上向くのではないかと思う。
	○	百貨店（経理担当）	・緊急事態宣言の解除、ワクチン接種の進展によって、反発消費が盛り上がると思う。
	○	百貨店（業績管理担当）	・新型コロナウイルス第3波の収束、ワクチンの普及などにより徐々に客の購買意欲が上昇することを期待している。
	○	スーパー（経営者）	・新型コロナウイルス感染終息なくして来客数の増加は期待できない。ワクチン接種とその効果に期待している。
	○	スーパー（店員）	・緊急事態宣言解除の動きが出ているので、それに伴って飲食店や人の動きが大きく変わってくると思う。外出を控えていた人が購入する手土産の果物などの売上を期待している。
	○	スーパー（ブロック長）	・新型コロナウイルスの感染者数が減少傾向であり、春に向かって暖かくなり新型コロナウイルス感染者の落ち着きが見られれば、外食、観光、新生活への消費が活発になる。
	○	スーパー（販売担当）	・気候も暖かくなりいろいろなイベントのため来客数が増えると思われるので、景気は今よりは良くなると思う。
	○	コンビニ（企画担当）	・来月には緊急事態宣言も解除される見込みであり、気候も暖かくなることで人の動きが今より活発になることが予想される。
	○	コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が始まり来客数が回復してくることに期待したい。
	○	コンビニ（エリア担当）	・緊急事態宣言が解除となれば人の動きは多少活発となりそうだが、まだまだ客の動向は慎重で、家庭内需要は継続されると思われるので、夕夜間の品ぞろえは継続して実施する。
	○	コンビニ（エリア担当）	・緊急事態宣言が今月で解除され、冬が終わり新型コロナウイルスの感染状況も少し落ち着き、春の行楽等の需要が少し見込める状況になってきている。急激な売上、来客数の回復はないが、米飯、パンや飲料など基幹商品の販売伸長が見込める。
○	コンビニ（商品開発担当）	・客単価は前年を上回る状況であり、緊急事態宣言解除により来客数の増加は見込めるため、現状より好転すると考える。	
○	コンビニ（本部管理担当）	・新型コロナウイルス禍のなか、3月初旬までには宣言解除の見通しとワクチン接種で、世間は平常を取り戻すと予測する。そのため、今後は人の動きが活発化し景気は上向きになると期待する。	
○	衣料品専門店（売場担当）	・緊急事態宣言の解除に加え、今後新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでいくと、個人消費も高まり、それに伴い景気も回復していくと思われる。	

○	衣料品専門店（販売企画担当）	・人の動きが出れば、多少は上向いてくると思う。
○	家電量販店（店員）	・大学入学後、オンライン授業が入る可能性がある。パソコンの大学内での販売説明会も開催が見送られ、高性能なモバイルノートパソコンが店舗で売れそうである。
○	乗用車販売店（営業担当）	・緊急事態宣言の成果と気温の上昇もあり、新型コロナウイルス感染も落ち着いてくるのではと思われる。それにより外出が増え、消費も上がるのではないかと見込む。
○	乗用車販売店（従業員）	・今は皆とても我慢をしているため、新型コロナウイルスの感染が落ち着いたということがはっきりしてくれば、我慢していた反動で景気は良くなると思う。
○	乗用車販売店（営業担当）	・新型コロナウイルス感染者数が減ってきたことに加え、ワクチン接種が始まった。気温の上昇とともに、客との会話でも出掛ける雰囲気になってきている。3月は繁忙期でもあり、上向き傾向である。
○	その他専門店〔雑貨〕（店員）	・とにかく新型コロナウイルス禍による消費マインドの低下が大きく、今後このまま収束していけば、景気も回復すると思われる。
○	高級レストラン（経営企画）	・緊急事態宣言解除後の利用を期待している。
○	一般レストラン（経営者）	・緊急事態宣言の解除及び新型コロナウイルスのワクチン接種開始に伴い、今よりは幾らか良くなると考える。
○	その他飲食〔仕出し〕（経営者）	・気温の上昇とワクチン接種開始により、以前の状態には戻らないが、徐々に回復する。
○	都市型ホテル（総支配人）	・東京の緊急事態宣言解除と行楽シーズンでの人の往来増加を見込む。ただし、現状では予約は非常に鈍い。
○	都市型ホテル（営業担当）	・緊急事態宣言が解除になると、需要が少し良くなるのではないかと。レストランの営業時間も1時間延長になるので、集客がしやすくなると思われる。
○	旅行代理店（経営者）	・緊急事態宣言が解除され、Go To Travelキャンペーンの再開に期待している。3月7日までに緊急事態宣言が解除され、Go To Travelキャンペーンが解除後すぐに再開されることを念頭に置いて判断する。
○	通信会社（企画担当）	・春の人が動く時期を迎え、新型コロナウイルスの感染が落ち着いてくれば、改善に向かうのではないと思う。
○	通信会社（営業担当）	・受験を終えた子供たちの携帯の機種変更が増える。学割も様々な通信会社から出ているので、それに乗って機種を購入する人や定期的に機種変更のタイミングの人たちが来店してくれるとよい。
○	通信会社（営業担当）	・この業界は3月が最大の繁忙期である。期待したいが不安もある。
○	レジャーランド（職員）	・新型コロナウイルスの第3波が収束し、緊急事態宣言が解除されれば、客足はある程度戻ってくると考えている。前年3月は、感染拡大に伴い臨時休業を余儀なくされたので、今年の春休みは感染防止対策を徹底して客を迎えたい。
○	美容室（経営者）	・緊急事態宣言が解除されれば、客も外出が増え、髪を意識するようになるのではないと思う。
○	住宅販売会社（従業員）	・緊急事態宣言の解除で人の動きが回復する。それに合わせてのキャンペーンなど効果が出ると考える。
□	商店街（代表者）	・良くなる環境がほとんど整っていないのが現状である。客の行事やイベント等の縮小が復活しないとなかなか伸びてこないと思う。
□	商店街（代表者）	・年明けより、来客数、販売量共に悪くなってきている。新型コロナウイルス禍から脱出しない限り、今後もしばらくの間はこの傾向が続くと感じている。
□	商店街（代表者）	・ワクチン接種によって少しでも社会が元どおりになってくれれば良いが、供給量からみるとまだまだ時間が掛かりそうである。
□	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスのワクチンを接種しないことには、緊急事態宣言が解除されても余り変わっていかないと。それには10月頃まで掛かるのではないだろうか。
□	一般小売店〔結納品〕（経営者）	・現在の政府の新型コロナウイルス対策ではなかなか収まらないと思う。したがって、景気も悪いままである。
□	一般小売店〔土産〕（経営者）	・生活様式の変化によって、ビジネス客の移動が減少したまま、団体旅行は復旧せず、辛うじてマイカー利用の家族旅行が少々である。前年比30%ダウンまで戻れば上々とみる。

<input type="checkbox"/>	一般小売店〔贈答品〕 (経営者)	・新型コロナウイルスの感染状況は、3か月先もまだ現状と変わらないことが容易に想像できる。残念だが客足は伸びてこないだろう。客は付き合いの幅を狭めているため、ギフト関係の来客数は3か月先でも戻らず、今のマイナスの状況が続くと考える。3か月程度では今までと変わらない。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔酒類〕 (経営者)	・緊急事態宣言解除後も飲食店への客足はすぐには戻らない。アルコール離れが更に進んで、飲食店でのアルコールは限られた人だけの消費が続くと思われる。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔生花〕 (経営者)	・やはり今しばらくはこの状態が続くと思う。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔果物〕 (店員)	・3か月ほどでは変わらない。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔和菓子〕 (企画担当)	・新型コロナウイルスの影響がどのようになっていくかが読めない。
<input type="checkbox"/>	百貨店 (売場主任)	・緊急事態宣言が解除されたら気兼ねなく来店する客が増えてくると思う。客に電話をすると、新型コロナウイルス禍で外出できないので取り置いてほしいという話も聞く。テレワークでビジネスシューズが売れなかったが、代わりにカジュアルなスニーカーなどが売れている。遠出ができないため、近場ということで若い客の来店も多いが、なかなか売上には結び付かない。
<input type="checkbox"/>	百貨店 (営業担当)	・緊急事態宣言が解除されても、しばらくは自粛傾向が続くと思われる。
<input type="checkbox"/>	百貨店 (販売促進担当)	・緊急事態宣言が解除されても、新型コロナウイルスの第4波への警戒感で景気は戻らないと予測する。
<input type="checkbox"/>	百貨店 (計画担当)	・新型コロナウイルスの感染状況は一進一退が続くと思われるので、しばらくの間は定期的に売上の増減が繰り返されると思われる。
<input type="checkbox"/>	百貨店 (販売担当)	・緊急事態宣言解除により客足は戻ると思うが、大きな好転はまだ望めない。オンライン化が進み、実店舗での購入メリットがないとこの先伸びていくのか不安も残る。
<input type="checkbox"/>	百貨店 (販売担当)	・客の数は増えているが、まだ春物を買うとかバレンタイン商品をたくさん買うといった様子はなかった。
<input type="checkbox"/>	スーパー (商品開発担当)	・緊急事態宣言が解除され、影響が多少あるかもしれないが、現状と売上、来客数などはほぼ変わらないと思う。ここ数か月の数字を見ても大きな変化はなく、この先も同様に大きな変化はないのではないかと感じる。
<input type="checkbox"/>	スーパー (販売担当)	・秋に大きな競合店がオープンする。それまでは来客数ダウン、客単価アップで全体としては売上が前年比100%にいかないという状態が続く。
<input type="checkbox"/>	スーパー (総務)	・巣籠り環境はまだ変わらないと思う。新型コロナウイルスのワクチン接種もスタートしたばかりのため、景気は今と変わらないと考える。
<input type="checkbox"/>	コンビニ (店長)	・緊急事態宣言は解除されたが、まだ飲食店等への県からの時短要請は少しの期間ではあるが残っており、当面の間、売上の回復は緩やかであろうと思われる。
<input type="checkbox"/>	コンビニ (店員)	・緊急事態宣言が解除され、気温も上がり過ごしやすくなるため、売上が上がると期待したい。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店 (経営者)	・新型コロナウイルスの感染が収まっても、年配客は外出を控える傾向がまだまだ続くと思われる。
<input type="checkbox"/>	家電量販店 (営業担当)	・新型コロナウイルスに対するワクチンの提供がまだされておらず、依然不安な状態が継続されている。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店 (経営者)	・またいつ新型コロナウイルスの感染が拡大するか分からず先が見通せない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店 (経営者)	・自動車購入の補助金もそろそろ打ち切りになるであろうし、今以上に良くなる要素が今はない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店 (従業員)	・客の様子から、新型コロナウイルス禍の雰囲気は落ち着いているような印象を受ける。ただし、新車の生産調整が続くとすると、これ以上の売上は見込めない。また、サービス工場への在庫も相変わらず節約のために控えられているため、売上が落ち込んでいる。本来なら就職で車を購入する客が増える時期であるが、リモートなどで出社の機会が減るため、車の購入をためらっている客も散見される。しばらくは代わり映えない状況が続くように感じる。

<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（従業員）	・新車の増販が見込める要素はないが、メーカーが定期的に新車を投入している。また、客の消費が車に回ってきている感じもあり、悪くもならないと思われる。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（従業員）	・新型コロナウイルスの感染状況が、ひとまずは落ち着くと期待される。広告媒体による大々的な決算セールのお知らせや、客の気分が軽くなってくれば店頭へも足を運んでもらえると期待したい。しかし、客の財布のひもは、まだまだ固いままだと感じている。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（販売担当）	・車の販売量は元々1～2月は落ち込む。3～5月は増えてくると予想するが、新型コロナウイルスの影響がどうなるか分からない。
<input type="checkbox"/>	住関連専門店（営業担当）	・建築現場の新築、改修工事共に、新型コロナウイルスの感染状況から慎重な姿勢が強く、延期や中長期的に様子を見る客が多い。
<input type="checkbox"/>	その他小売〔ショッピングセンター〕（経理担当）	・1月の数値は売上が前年比マイナス10.8%、来客数は前年比マイナス16.6%で、当県に緊急事態宣言が発出された影響かと思われる。今のところ2月末には解除される見込みだが、2月も非常に厳しい状況が続いている。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（従業員）	・ワクチンを接種した人数が増えて団体客の利用が入るまで、夏くらいまでは期待できそうにない。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル（経営者）	・緊急事態宣言が今後どうなるか分からず、2～3か月先の新型コロナウイルスの感染状況も予測が付かない状況である。このような状態が続くと、週末しか来客のない非常に限定的な景気回復しか見込めない。新型コロナウイルスのワクチン接種で感染者数が収まり、気候も良くなって経済政策も採られれば外出は増えるであろうが、非常に見通しにくいことから、現段階では景気は今の状況から変わらないと判断する。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル（支配人）	・今後も宴会の予約は皆無に等しく、宿泊者数も20%程度にとどまっている。4月からは既に新型コロナウイルス禍の影響を受けているので、前年比での見方はできない。それよりも年度末の決算次第では、4月からの新年度自体が迎えられるかどうか不安である。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（従業員）	・大学入学試験、資格試験も予定どおり開催され、その対応に当たった人の話などを聞くと、いろいろなイベントがコントロールされてきているように感じる。よほどのことがない限り、景気は変わらないと考える。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（経営者）	・暖かくなれば旅行シーズンのはずだが、ワクチン接種が行き届くには1年以上掛かるので、今の状況を乗り切るには支援しかないと思う。客もGo To Travelキャンペーンの再開に期待している人もいれば、余りGo To Travelキャンペーンで人が動き過ぎると旅行はしたくないという人もいるので、Go To Travelキャンペーン再開には慎重になってほしい。Go To Travelキャンペーンの予算を使って旅行事業者を支援できないであろうか。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（経営者）	・暖かくなるとともにワクチン接種も始まり、新型コロナウイルスの感染は減っていくと思われるが、経済活動でのオンライン会議や講演会の普及によって、人の動きが以前の状況に戻るには明らかに時間が掛かると考えられる。今後オンライン飲み会も増えれば、居酒屋需要も横ばいになっていく。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（営業担当）	・緊急事態宣言が解除される見通しではあるが、Go To Travelキャンペーンの再開は依然不透明な状態にあり、旅行需要が増える見込みが立たない。また、新型コロナウイルスの変異種ウイルスによる第4波の心配もあり、引き続き旅行や移動を自粛する傾向があると見込まれ、旅行需要は増えないと思われる。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（営業担当）	・東京オリンピック、パラリンピックが開催されるか否かで、その先しばらくの方向性が決まりそうである。今のところ、最悪のシナリオが想定される。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・長い間繁華街は人出が少なく景気の悪い状態が続いている。新型コロナウイルスの感染が落ち着いても、景気の悪い状態が少し続くのではないかと思う。

□	タクシー運転手	・当地では緊急事態宣言が少し早めに解除されるが、依然として飲食店の営業は夜9時までの1時間延長されるだけであり、歓送迎会などももろもろのイベントもストップしている状態で、まだまだ見通しは全然立たない。新型コロナウイルスのワクチン接種が始まるため、3か月後には飲食店が少しずつでも良くなることを願う。
□	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの感染が収束しても、しばらくは景気は戻らない。
□	通信会社（営業担当）	・現状の傾向が維持されると思われる。
□	通信会社（サービス担当）	・新年度が始まり少し上向きになるようにも感じるが、新型コロナウイルスによる収入減少で、安いサービスへの変更や解約も増加しそうと思われる。
□	通信会社（営業担当）	・回線廃止や安価な商品に変更する申込みが減っているのので、このまましばらく良い状態が続くと思われる。
□	テーマパーク職員（総務担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が開始されるが、全国民に行き渡るのはまだ先になる。
□	観光名所（案内係）	・新型コロナウイルスのワクチン接種の影響がどれだけ早く出るかによって大分変わると思うが、現在の予定の5～6月では、余り効果は現れていないと思われる。
□	ゴルフ場（支配人）	・4～5月になるとゴルフにとって絶好のシーズンとなる。前年は新型コロナウイルスの影響が大きく、最悪のシーズンとなったが、今年は今の状態のまま順調に推移するものと思われる。
□	その他レジャー [スポーツレジャー紙]（広告担当）	・新型コロナウイルス終息の見通しが立たない。
□	美顔美容室（経営者）	・当地では新型コロナウイルスの感染者数は余り多くはないが、怖がっている人が多い。
□	美容室（経営者）	・新型コロナウイルスの影響である。
□	その他サービス [介護サービス]（職員）	・緊急事態宣言が解除の方向に向かえば、季節的な要素もあり改善傾向と見込んでいる。一方で、介護保険制度における福祉用具レンタルサービスの上限価格更改の影響もあり、既存契約の売上は減少する見込みである。
□	住宅販売会社（従業員）	・悪くもならず良くもならず、悪い状態での横ばいが続いていく。
□	その他住宅 [室内装飾業]（従業員）	・住宅リフォーム、企業事務所の改装工事など安定して受注している。
□	その他住宅 [不動産賃貸及び売買]（営業）	・緊急事態宣言が解除されれば期待はできるが、見通しが全く付かない状況である。
▲	一般小売店 [書店]（経営者）	・恐らく東京オリンピックも開けないだろうし、余り明るい話題がないため、景気はやや悪くなると判断した。
▲	百貨店（総務担当）	・緊急事態宣言が解除されるが、テレワークなどによりオフィスワーカーが減少しており、衣料品を始めランチや夕食需要は減少する。Go To Travelキャンペーンもまだまだ先のようであり、出張や旅行客需要もなく、ワクチンの一般接種もまだ見えてない状況であり、まだまだ厳しい状況は続く。
▲	スーパー（店長）	・前年の新型コロナウイルス特需との比較をしていくと、かなり厳しい戦いになるだろうと予測される。
▲	スーパー（店長）	・緊急事態宣言が解除され新型コロナウイルスのワクチン接種も始まり出したことで、少しずつだが以前に戻りつつあると思われる。
▲	スーパー（支店長）	・まだまだ新型コロナウイルス禍からの脱却ができないと思われる。仮に脱却してもすぐに回復するとは思えない。持続化給付金を再度強く要望する。
▲	スーパー（販売担当）	・需要を掘り起こせるような商品が期待できない。今まで必要のあったマスク等の衛生用品も品余り状態になりつつあり、季節用品の状況も芳しくない感じである。
▲	コンビニ（店長）	・緊急事態宣言が解除されても、購買マインドはなかなか回復しないと思われる。
▲	家電量販店（フランチャイズ経営者）	・テレビやパソコン等のリモートワーク需要も一巡して、店に活気がない。緊急事態宣言が解除されても、Go To TravelキャンペーンやGo To Eatキャンペーンの方に消費が向くのではないかと。

	▲	乗用車販売店（経営者）	・ここに来て新型コロナウイルスの感染が長期化している影響が出てきている様子で、車の所有台数を減らす客や、保険を解約する客がちらほらと出てきた。
	▲	乗用車販売店（経営者）	・4月以降は例年のことではあるが販売需要は一気に下がる。ただし、関東圏の緊急事態宣言が解除されれば地方においても活動が活発になることが予想される。
	▲	乗用車販売店（従業員）	・何となくではあるが不透明感がある。このままストレートに良くなると思えないし、今月が良すぎただけとも思う。なぜ良いのかの理由も定かでないため、先々に今以上はないかもしれないと感じる。
	▲	その他専門店〔貴金属〕（経営者）	・ワクチン接種の状況次第でもあるが、これから半年は低迷すると思われる。年内にワクチン接種が行き渡ることができれば、来年からは回復を期待したい。それでも消費動向は、飲食や旅行から回復し貴金属は最終かと思われる。
	▲	その他飲食〔ワイン輸入〕（経営企画担当）	・客先の人員の削減や規模縮小の計画が具体的になり、取引量の減少は避けられない。
	▲	都市型ホテル（経営者）	・予約が全然入らない。
	▲	パチンコ店（経営者）	・新型コロナウイルス禍にあって従来よりも集客能力が落ちているため、景気はやや悪くなると判断した。
	▲	理美容室（経営者）	・客との話から、給料は余り上がらないが物の値段は段々と上がっているため、景気はやや悪くなっていくと思う。
	▲	設計事務所（職員）	・景気対策以前に、新型コロナウイルスの影響がしばらく続くと思う。
	▲	その他住宅〔住宅管理〕（経営者）	・2～3月は法人の異動も多いが、今年は新型コロナウイルスの影響で少ない。まだこの状態が続くと、厳しさが増す。
	×	商店街（代表者）	・良くなる方法を教えてほしい。
	×	コンビニ（店長）	・新型コロナウイルスの終息が見えてくるまでこの状況が続くと考ええる。
	×	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの影響がまだまだ収束しないと思われる。
	×	一般レストラン（従業員）	・当地では飲食業支援金が出るが、たったの10万円では何にもならない。もっと持続化給付金のような対策を出してほしい。
	×	テーマパーク（職員）	・ワクチンが行き渡るまでは不安定である。
	×	理容室（経営者）	・これからまだまだ我慢が必要である。
	×	設計事務所（経営者）	・種まき案件がほとんどない。つまり、先の実設計の当てはないため、確実に悪くなる。
	×	住宅販売会社（経営者）	・緊急事態宣言解除以降、景気が上向くのを期待するしかない。今は予測できない状況である。
	×	住宅販売会社（従業員）	・住宅建築やリフォームは、数か月後に景気が良くなると思う理由が全く見当たらない。
企業動向 関連 (東海)	◎	新聞販売店〔広告〕（店主）	・新型コロナウイルス感染者数の減少とともに、折込チラシの出稿量が増えている。
	○	化学工業（総務秘書）	・ワクチン接種が始まったので、街に人が戻り明るい雰囲気に戻ってくるのではないかと。宴会などは新型コロナウイルス発生以前の半分くらいに減り、接待習慣が復活しないなど新常态もあるだろうが、我慢明けの特需は期待できるのではないかと。ただし、元々競争力のない店にはさほど人は戻らず淘汰されてしまうのではないかと。
	○	一般機械器具製造業（営業担当）	・引き合いが増えているので、ここから受注となる案件も増えていくことが予想される。
	○	電気機械器具製造業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響が段々と収束すると同時に、設備投資も行われるという期待から、景気はやや良くなっていくのではないかと考える。
	○	輸送用機械器具製造業（管理担当）	・緊急事態宣言の解除で一気に外出が増え、一時的でも景気が回復しそうだ。
	○	輸送業（従業員）	・緊急事態宣言解除の反動で、個人消費、特に飲食や観光業界の回復が見込める可能性がある。
	○	輸送業（エリア担当）	・新型コロナウイルス禍の1年が過ぎたが、ワクチン接種が始まったことによって明るい兆しが見え、将来の見通しが立ってきた。人々は、これから停滞していたものをばん回しようという基調になると思う。こうした世界中の期待感が経済に反映していくとの予測から、2～3か月後の景気は回復していくと考える。

○	通信業（総務担当）	・全国民のワクチン接種が唯一の明るい要素である。効果が少しずつでも検証されれば、先取りする事業が出現して、結果として景気は良くなってくる。
○	金融業（従業員）	・これからも新型コロナウイルスの関連で飲食店などには営業時間の規制が掛かるかもしれないため、景気とイコールで考えることが難しいが、工場などの生産性は若干上がりつつあるので、将来を考えるとどちらともいえないイメージである。
○	広告代理店（制作担当）	・今春以降、新型コロナウイルスのワクチン接種が始まれば、次第に経済も回復してくると思われる。
○	会計事務所（職員）	・緊急事態宣言の影響もあり、外出自粛が続くストレスがたまっている。一方、チケットが即完売になる舞台もある。今後宣言が解除され、また、ワクチンの接種が進めば、これまでの反動から一気に消費に向かうのではないかと。
○	その他非製造業〔ソフト開発〕（経営者）	・当社では、通常は一生懸命働く一方でしっかり休暇を取り、働きすぎない方針を採っている。現在は一極集中の受注だが、他社からも少しずつ発注がきている。まだまだ苦難の状態が続くと思うが、正直、先は不確定で判断は難しい。
□	食料品製造業（経営企画担当）	・劇的な改善は期待できないものの、春夏物の新商品の発売による消費の拡大に期待したい。
□	窯業・土石製品製造業（社員）	・注文が非常に増えており前年の2倍以上となっている製品があり、前倒しの依頼もあるのでしばらくは堅調と思われる。
□	一般機械器具製造業（経営管理担当）	・受注量、販売量の見込みから判断する。
□	電気機械器具製造業（経営者）	・新型コロナウイルスも若干は落ち着き、先々には若干の回復が見込めそうだが、一方で鉄鋼の値上げ等マイナスの要因もあるため、景気は変わらないと判断した。
□	電気機械器具製造業（総務担当）	・通信業界における設備投資は当分の間、堅調と思われる。
□	輸送用機械器具製造業（品質管理担当）	・当地の航空機業界は現在底にあり、良くなることも悪くなることもない。何か新しいことが始まらなければこのままであると思うため、景気は変わらないと判断した。
□	輸送用機械器具製造業（総務経理担当）	・現状と何ら変わることはない。中国向けもしばらくは堅調と思われる。気掛かりなのは半導体の生産量が自動車業界にどれだけ影響を与えるかであるが、需要自体は堅調に推移すると思っている。
□	輸送業（経営者）	・消費財は好調で生産財は微減の状況は変わらないと思われる。
□	輸送業（従業員）	・当県や関西圏では、緊急事態宣言の解除が前倒しになりそうである。そうなれば、少しずつ全体の荷動きは増えていくと思われる。ちょうど3月は繁忙期に当たるため、受注量については期待したい。
□	輸送業（エリア担当）	・宅配は前年比では増えているが、前月比や前々月比では伸びていない。
□	通信業（法人営業担当）	・仕事が5割減少、休業手当なしの実質失業者は90万人との調査もある。海外に比べ倒産や失業者数は少ないが、世間の雰囲気はとも上向きとは言い難い。上向きためには、なお一層の内需拡大や5Gへのインフラへの設備投資等が必要である。
□	金融業（企画担当）	・景気にはやや改善傾向がみられるが、新型コロナウイルスの感染が落ち着かないとなかなか劇的に変わってこない。当面、現状の景気が続くと思われる。
□	不動産業（経営者）	・3月の天候は例年とは異なり晴れの日が少ない予報であることと、今後も新型コロナウイルスの影響を少なからず受けて支出を控えることから、今後も売上の厳しい状況は継続すると思われる。
□	不動産業（経営者）	・資産の現金化や移動などで、活発な取引は続くと思われる。
□	行政書士	・補助金を得て助かっているからであり、良くなっているとは思えない。
□	会計事務所（職員）	・緊急事態宣言の発出以降、見た目としては新型コロナウイルスの感染者数は減少している。解除後にGo Toキャンペーンの再開などで旅行業や飲食業が活気付けば、感染者数の増加は懸念されるが、景気は今後それほど落ち込んでいかないとと思われる。

	□	その他サービス業 [ソフト開発] (社員)	・4月になると予算が付くことで新しい案件が発生すると思われるが、すぐに要員追加の要請があるとは思えない。
	▲	パルプ・紙・紙加工品製造業 (顧問)	・新型コロナウイルスのワクチン接種がスタートすれば、景気は回復モードに入るが、接種が遅れるという予想もあり、景気はまだまだ悪いと思われる。
	▲	鉄鋼業 (経営者)	・鋼材の値上げが悪影響を及ぼし、受発注量が減っていく懸念を持っている。この時期は、年度末なので通常は他の月より1割ほど良いが、現状は他の月より悪い水準であるため、平年より10%くらい落ちている。
	▲	金属製品製造業 (従業員)	・仕事量確保の不安に加え、鉄鋼材料を中心にした品不足や価格高騰でコスト高の不安も重なる。
	▲	電気機械器具製造業 (営業担当)	・今後も削減傾向と思われる。
	▲	建設業 (役員)	・今後は異動の時期が落ち着くので客の動きは減り、住宅への関心が薄くなるので来場者数、成約数共に減ると見込む。
	▲	建設業 (経営者)	・政治家を見ていると、国民が一生懸命頑張っても希望が持てないと感じる。
	▲	通信業 (法人営業担当)	・残念ながらワクチン接種が始まって、財布のひもが緩むまではいかない。気持ちが安心に向かえる要素がない。東京オリンピック景気も期待できないため景気好転のチャンスはなく、逆にどんどん倒産や失業者が増えることは、素人でも察しが付く。
	×	食料品製造業 (営業担当)	・時短営業が続くなかでは受注量の回復も見込めない。
	×	出版・印刷・同関連産業 (営業担当)	・今の世の中の状況で景気が良くなるわけがない。新型コロナウイルス禍で困っている人と困っていない人の差がはっきり出ている。本当に困っている人は非常に大変だと思う。今後景気はもっと悪くなる。
	×	金属製品製造業 (経営者)	・引き続き引き合い数量も減少している。
	×	公認会計士	・新型コロナウイルス禍で悪化した財政状態を改善するためには数年掛かり、その間、様々な経営改善をしなければ回復は困難と思われる。そのような状況下で多くの廃業や失業が発生すると思われる。今後の新型コロナウイルスの影響次第では、景気の急激な悪化が発生する可能性がある。
雇用 関連 (東海)	◎	—	—
	○	人材派遣会社 (企画統括)	・新年度に向けた採用の動きと、緊急事態宣言解除と新型コロナウイルスのワクチン接種開始の動きにより、多少の改善が見込まれる。
	○	アウトソーシング企業 (エリア担当)	・当地区の自動車製造業については、回復し良い方向へ向かっていたが、2月13日に発生した福島県沖の地震の影響で生産ラインの稼働停止があり、3月以降の生産体制にも影響が出ると予想される。また、今後の生産体制に半導体不足の影響が出ないか懸念される。
	○	新聞社 [求人広告] (営業担当)	・緊急事態宣言が解除されれば、非正規雇用からにはなると思うが求人活動も回復してくると考えている。
	○	職業安定所 (職員)	・新型コロナウイルス感染も落ち着いてきており、2月に入っても運輸、製造業で大口求人が出てきている。
	○	職業安定所 (次長)	・県内での新型コロナウイルスの感染者数が減少しており、この状況が更に続き緊急事態宣言等が解除されたら、今の状況よりは良くなると思う。新型コロナウイルスのワクチン接種の効果が現れてくると想定すると、現状より改善すると考える。
	○	職業安定所 (次長)	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言の延長による停滞感も、前倒しで解除の動きがあり、業種によりばらつきはあるものの、新規求人数の前年同月比のマイナス幅も徐々に改善されている。この傾向が更なる改善に向かうものと思われる。
	○	民間職業紹介機関 (支社長)	・面接の通過率が新型コロナウイルス発生以前に戻りつつある。
	○	民間職業紹介機関 (窓口担当)	・新型コロナウイルスのワクチン接種や東京オリンピックなどから先が明るい見通しを肌で感じるようになると、少しずつではあるが各業界とも上向きの要素になり得るため、一時縮小傾向にあった求人依頼も増加するのではと感じている。
		□	人材派遣業 (営業担当)

<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（社員）	・忘新年会に続き歓送迎会の利用も控えるよう発表され、良くなる見込みがない。
<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（営業担当）	・4月採用数が増加傾向にあると考えていたが、思ったほどの採用増加とはならず、新卒配属が落ち着くまでは、派遣・中途採用の変化は大きくないと考える。
<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（営業担当）	・求人件数が戻ってこない状況から、緊急事態宣言が解除されないと先行きに不透明感がある。
<input type="checkbox"/>	新聞社〔求人広告〕（営業担当）	・既に限界の状態が続いており、今と変わらないか、場合によっては更に悪化する。一時期カンフル剤となったGo Toキャンペーン施策も、一時停止前の失敗により今後は期待できず、東京オリンピックの判断次第では消費マインドが更に硬直化して、景気の悪化につながる。
<input type="checkbox"/>	職業安定所（所長）	・新規求職者は増加していないが、企業が採用を手控えているため再就職へのハードルが上がり、求職者の滞留が続いている。
<input type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルスのクラスターが多く発生しているなかでの緊急事態宣言解除やGo Toキャンペーン再開の報道で人の移動があり、新型コロナウイルス感染の再拡大が懸念される。ワクチン接種も4月以降であり、楽観した見方はできない。
<input type="checkbox"/>	職業安定所（次長）	・求人数に特段の変動は見受けられない。また、現時点で変動の予兆とみられる動きも把握できない。
<input type="checkbox"/>	民間職業紹介機関（営業担当）	・4月新卒採用の段取りに着手している会社も増え、年度明け以降も一定の求人数は残り続けるが、6月以降ぐらいから求人件数、転職希望者数も増えてくると想定する。
<input type="checkbox"/>	学校〔専門学校〕（就職担当）	・医療従事者である看護師養成課程の本学において、新型コロナウイルスの影響は採用に直接反映される。前年と比べ、採用説明会への病院の参加件数が減少しており、採用の鈍化を感じている。
▲	人材派遣会社（営業担当）	・ワクチン接種が始まったが、引き続き感染リスクはあり、新型コロナウイルス禍による不景気が継続しそうである。
×	人材派遣会社（営業担当）	・2～3か月後は、主要客の請負取引における予算削減の影響により業務終了者が増えている時期で、拠点のエンジニア稼働率は今よりも大幅にダウンしていることが予想される。